



まじゆは

学校教育目標 「心豊かに たくましく生き抜く 子どもの育成」

令和7年2月25日

小田原市立新玉小学校

校長 山田 明子

大成功に終わった6年生を送る会 ～「未来へふみ出せ 6年生」～

2月21日（金）に「6年生を送る会」が行われました。5年生が新たなリーダーとして、準備を進め、会を運営しました。

6年生入場から始まり、「ありがとうの気持ち」を各学年による出し物で目に見える形として表現しました。学校ホームページにいくつか写真をアップしましたので、どうぞご覧ください。その場の雰囲気だけでも感じ取っていただければ幸いです。「思い出のアルバム」では、6年生が入学した頃からこれまでの写真を映し出しました、当時のことを思い出しながら笑ったり、懐かしがったりする時間を会場にいるみんなで共有しました。

送る会の終盤には「6年生から在校生へ」ということでお返しの出し物がありました。2年国語の教科書にもある『お手紙』（あの有名ながまくんとかえるくんのお話です。）をもとにして新玉小バージョン『お手紙』の劇を披露しました。「親愛なる新玉小の皆さんへ」と手紙を持ちながら、在校生や教職員への感謝の気持ちを伝えてくれました。

これまで新玉小学校を支えてきた6年生がもう少しで卒業すると思うと、さみしいですが、残りの小学校生活がさらに充実するように過ごしてほしいものです。



応援団長のかっこよさを見習った
4年生の出し物（写真・上）
退場は6年生ロードを作り、拍手や
ハイタッチで見送りました。（写真・下）

笑顔あふれる いい話！！

1本の電話から・・・



2月中旬、放課後。学校にこんな電話が入りました。「下校中、新玉小の大きい学年のお子さんが、道に落ちていた荷物を拾って届けてくれました。配達前の荷物だったので助かりました。本当にありがとうございます。」

話を詳しく伺うと、配達前の荷物がたまたま車から落ちてしまい、配達員の方はそのことに気づかず車を走らせてしまったそうです。下校途中の児童が遭遇し、拾った荷物を関係するところに届けた、ということでした。

その日だけでも3人の方から「感謝の言葉」を伝える電話や来校がありました。荷物を届けた児童たちは、おそらく当たり前のことをしただけ…と知っているでしょう。しかし、荷物が誰にも気づかれず、そのままになっていたら多くの方がとても困った状況になっただろう、と想像できます。

「素晴らしいお子さんたちですね。ぜひ褒めてください。」と、電話で言われ、嬉しさがこみ上げてきました。このように自分（たち）で考え行動できる児童を育てていきたい、と改めて思いました。

校長室で給食を食べよう！！

1月下旬から2月にかけて6年生と招待し「校長室で給食を食べよう！！」を行いました。出張や来校者のない日を設定し、6年教室で配膳された給食を校長室で食べるというものです。ひとグループは2～4人で構成しました。中には初めて校長室に入ったかも？という子もいました。

将来の夢や小学校での思い出、今、楽しみなこと・中学に行ったら部活動はどうするの？など、話題は尽きませんでした。友達と一緒に校長室で給食を食べたことが小学校生活の思い出の一つになってくれたらいいですね。



美味しい給食！
校長室で
いただきます。

令和6年度卒業式・令和7年度入学式

保護者の皆様にはさくら連絡網で既にお知らせしておりますが、3月21日（金）は卒業式です。在校生代表として4年生と5年生が参加します。1～3年生は卒業式当日、臨時休業となります。また、令和7年度入学式は、4月7日（月）11時開始となります。（受付は10時40分～）2年生から6年生まで全校児童参加で1年生の入学をお祝いします。